ClariMate Silent practice, digital play

ユーザーマニュアル 日本語版 V-3.4.9



〈ビュッフェ・クランポン〉"ClariMate"(クラリメイト)をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。 このマニュアルには、ClariMateの多機能デジタルミュートとしての使用方法とクラリネットをデジタル音楽の世界につなげるための 情報を記載しています。ClariMateのファームウェアのアップデートにより機能追加や変更があった場合、記載内容が異なります。 最新情報は ClariMate公式ウェブサイトをご確認ください。

ClariMateがお手元にとどきましたら、保証登録をお願いいたします。 ご登録いただくことで1年間の保証をいたします。



https://www.buffet-crampon.com/ja/Clarimate-garantee/

お取り扱い上のご注意

もくじ

安全上のご注意・・・1

使用上のご注意、お手入れの方法・・・2

本体および付属品一覧、各部の名称・・・3 組み立て方・・・4

5

6

ClariMateについて、動作の仕組み、CariMateアプリケーション・・・5

ClariMate本体

はじめに

ClariMateのモード切替、スタンドアロンモード、USBモード・・・6 Bluetooth E-F···7 セーフモード・・・8

ファームウェアのアップデート・・・9

11

ツールバー・・・11 アプリケーションの基本画面(音名の表示)、アイコンの説明・・・14 音名の表示、楽器に合わせた音認識のカスタマイズ(トレーニングセット)・・・15 トレーニングセット基本画面・・・16 トレーニングセット設定画面・・・17

> 音量・調性・ClariMateの信号音の設定(シンセサイザーのパラメータ) ClariMateの音量設定画面、移調設定画面・・・19 ClariMateの信号音設定画面・・・20

> > 吹奏感の設定(ブレスとリードのパラメータ) ブレスセンサー感度・・・20 息圧・・・21 アクティブリードの設定・・・22

23

MIDIの概要···23 MIDIコントローラ機能···24

25

26

仕様、互換性のあるAppleモデル、Bluetoothについて

MIDIコントローラとしての使い方

トラブルシューティング

ClariMateアプリケーション

お取り扱い上のご注意

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、下記の内容をお守りいただいた上でお使いください。 ClariMateをご使用になる前に、以下の安全情報をお読みください。

安全上のご注意

- ClariMate には精密な電子部品が内蔵されています。以下のような場所で長時間使用したり放置すると、動作不良や故障の 原因となる可能性がありますので、避けてください。
 - ・ 温度が極端な場所(密閉された車内での直射日光、暖房ダクトの付近、発熱機器の上など)
 - ・ 湿気のある場所(浴室、洗面所、濡れた床の上など)
 - ・ 蒸気や煙にさらされる場所
 - ・ 塩分にさらされる場所
 - · 液体にさらされる場所
 - ・ ほこりや砂の多い場所
 - 重度の振動や揺れのある場所
 - 換気が不十分な場所
- 内蔵のバッテリは丁寧に扱ってください。不適切な使用を行った場合は、液漏れや過熱、燃焼、爆発などのおそれがあります。
- 聴覚の損傷を防ぐため、大音量で長時間音を聴かないでください。長時間大音量で ClariMate を使用すると、難聴を引き起 こすおそれがあります。難聴や耳鳴りに見舞われた場合は、直ちに使用を中止し専門医の診察を受けてください。
- ClariMate の正しい使用による唾液は動作品質に影響はありませんが、そのほかの異物や液体がClariMate 内部に入らない ようにしてください。また、液体の入った容器(花瓶など)を絶対に ClariMateの上に置かないでください。温度や湿度が大きく異 なる場所に移動させた場合、ClariMate本体の内部で結露が発生する場合があります。この状態でClariMate をお使いになると損傷 や故障のおそれがあるため、結露が完全に蒸発するまで ClariMate を数時間置いておいてください。
- 全ての電源コードおよびケーブルは、絡まないように使用してください。ケーブルにつまずいたり ClariMate が落下または横転したりした 場合は、怪我につながるおそれがあります。
- ClariMate の上に乗ったり、重い物を置いたりしないでください。 怪我や ClariMate 損傷のおそれがあります。
- ClariMate を移動させる前に、全てのコードや USB ケーブルを抜いてください。ケーブルを外すことを怠った場合、損傷や故障のおそれがあります。
- ClariMate を落としたりぶつけるなど、強い振動を与えないようにしてください。損傷したClariMate は怪我の原因となるおそれがあるためご使用をお控えください。
- 小さいお子さまが怪我をしないようご注意ください。お子さまのいる場所での使用やお子さまがお使いになる場合は、
 必ず大人がそばにつき、監視・監督を行ってください。
- ClariMate を分解したり、ご自身で ClariMate の修理を試みたりすることはやめてください。
- 異物(可燃物や硬貨、配線など)や液体(水やジュースなど)が製品内部に入らないようにしてください。短絡(ショート)、誤作動、また はその他の故障の原因となるおそれがあります。
- ClariMate の充電には、付属の USB A to C ケーブルをお使いください。それ以外の USB ケーブルやアダプタは適用可能な安全 基準を満たしていないおそれがあるため死亡や負傷の危険性が生じる場合があります。損傷したケーブルや充電器の使用、 または湿気のある場所での充電は火災、感電、負傷のおそれがあるため、やめてください。また、ClariMateは高速充電には対 応しておりません。
- 異常や故障が発生した場合は、直ちにClariMateの電源を切ってください。ClariMateが明らかに正常に動作しない場合や、性能に 明らかな変化がある場合は、株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパンの ClariMate ヘルプデスク、またはお買い上げのビュッ フェ・クランポン・ジャパン公式特約店へご連絡ください。

使用上のご注意

- パワーアンプ(または大型電源トランスを内蔵したその他機器)の付近で ClariMate を使用すると、ハム音(低周波ノイズ)が発生する場合 があります。この問題を軽減するには、ClariMate の向きを変えるか、干渉源から離れた場所へ移動させてください。
- ClariMate は、ラジオやテレビの受信に干渉する場合があります。そのような受信機の付近では ClariMate を使用しないでください。
- 携帯電話などの無線通信機器をClariMate の付近で使用すると、ノイズが発生する場合があります。このようなノイズは、電話を受けたり通話が開始されたりした場合や、会話中に発生する可能性があります。このような問題が発生した場合は、無線機器が ClariMate から遠く離れるよう移動させるか、電源を切ってください。
- ClariMate をご使用中に作成されたデータは、ClariMateアプリケーションに保存してください。動作確認のために株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパンにClariMateをご発送いただく場合、事前にClariMate 内に保存されているデータのバックアップをお取状ださい。当社でClariMateの動作確認を行う際に、コンテンツが喪失した場合、株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパンは一切の責任を負いかねます。

お手入れの方法

- ClariMate 本体は乾いた布で拭いてください。
- ブレスチューブは、軽く引っ張り取り外したあと、水で洗い、自然乾燥させてください。
- アクティブリードはぬるま湯で優しく洗い、その後自然乾燥させてください。
- ClariMate 本体のブレスチューブ差込口、またはヘッドフォン内部や充電ポートコは水分などの液体が入らないようこしてください。
- 変色や変形の可能性を避けるため、ベンジン、シンナ、アルコール、およびいかなる種類の溶剤も使用しないでください。

本体および付属品一覧

お買い上げの商品には次の付属品が入っています。 万一、不足していたり破損していた場合には、お買い上げ販売店までご連絡ください。



3

ブレスチューブ / ブレス調整用プラグ





チューブの細い方をクラリネットの中に挿し込んでください。 (チューブに付着した白い粉は、製品劣化ではありません。)

ブレス調整用プラグは、チューブの細い方に取り付けてください。

チューブの太い方をClariMateの下側に取り付けてください。

アクティブリード



- アクティブリードは、2個ともに同じ仕様です。
- ▶ ケーンや合成樹脂のリードと同様に、ご自身のマウスピースに取り付けてください。
- アクティブリードを使用しClariMateで設定を行うと、ヴィブラートなどを認識できるようになります。 →(P.22)
- アクティブリードではなく、ケーンや合成樹脂のリードを使うことができますが、リード特有の振動が 音の認識を妨げ、うまく音を認識しない場合があります。
- 音を認識しない場合、リードをマウスピースの先端から下げて取り付けてください。
- ケーンや合成樹脂のリードを使用する場合、ヴィブラート等の認識はされません。
- 金属製やガラス製のマウスピースを使用する場合、アクティブリードに付属している鏡が光の反射を正常に認識できないため、音が出ない場合があります。
- ハードラバー製のマウスピースより柔らかいABS樹脂製のため、マウスピースの内部を傷つけな いよう配慮して設計されていますが、気になる方は練習用のマウスピースをご使用ください。

アンブシュアを認識するための鏡が付属しています。 数分間演奏をしたあとにアクティブリードを設定してください。

組み立て方

- 1. ブレスチューブの端が黒色の側を、ClariMate本体のブレスチューブ差し込みロに取り付けます。
- 2. チューブの端が灰色の側を組み立て済みのクラリネットのバレル上部に挿入した後、ClariMate のねじ部分をしっかり と回してクラリネットのバレルに取り付けます。
- 3. お手持ちのリガチャーを使用して、同梱のアクティブリードをマウスピースに取り付けます。
- 4. マウスピースを ClariMate のバレルに挿入します。
- ブレスチューブの端に同梱のプラグのいずれかを挿し込むことで、空気抵抗を大きくすることができます。
 「D2」と書かれたプラグは抵抗が最も大きく、「D4」と書かれたプラグは抵抗が最も小さくなります。
 ※ブレス調整用プラグの使用は必須ではありません。 吹奏感のお好みに応じてご使用ください。



はじめに

ClariMateについて

ClariMate は、Buffet Crampon 社と Audio Inventions 社が共同設計を行なったリバーシブルハイブリッド機器で、クラリネットをデジタルの世界につなぎます。ClariMate をクラリネットに装着することにより、デジタルミュートとして(外部には音が聞こえない状態で)の練習を可能にするほか、クラリネットを使ってデジタル音楽の制作ができるようになります。

ClariMate には高精度センサおよび特許取得済みの音認識技術が搭載されており、奏者のアンブシュアの状態やブレス、および運指をデジタル信号へと変換します。有線ヘッドフォンを ClariMate に接続すると、独自のバーチャル・クラリネット・シンセサイ ザー機能により、外部には音が聞こえない状態で演奏することができます。また、 ClariMate をコンピュータやタブレット、あるいは スマートフォンに接続すると、 ClariMate を MDI コントローラとして使用し、デジタル音楽制作の可能性を広げることができます。

動作の仕組み

ClariMate に搭載されている高精度センサが、奏者のアンブシュアの状態およびブレスのコントロールをデジタル信号へと変換します。運指は、 ClariMate が発するブーンという柔らかい連続音(ClariMate の信号音)である特許取得済みの技術を用いて検知されます。ClariMate はこ の聴覚刺激を常に測定する必要があるため、ClariMate の信号音認識を妨げるような大きな音が発される環境下やアンプとの併用では ClariMate は機能しません。

ClariMate はコンピュータやスマートフォン、タブレットがなくてもスタンドアロンモードでお使いいただけますが、はじめてご使用いただく際には、まず ClariMate アプリケーションに接続し、ご自身の楽器に合わせて音検出のための設定(トレーニングセット)を行うことをおすすめします。なお、 急激な温度変化がある場合、ClariMate は機能を十分に発揮できないため、室温環境でご使用ください。

ClariMate アプリケーション

ClariMate は、ClariMate 専用のアプリケーションによって、お使いのクラリネットに合わせた運指の調整や吹奏感のお好みに合わせた 設定変更を行うことができます。アプリケーションは Windows、MacOS、iOS、Android スマートフォンおよびタブレットでお使いただけます。 Windows および MacOS バージョンにつきましては、Bluetooth または USBケーブル を介してアプリケーションに接続可能です。アプリ ケーションはウェブサイトよりダウンロードいただけます。

必要環境:Windows 10、MacOS 11、iOS 14、Android 8.1

アプリケーションのダウンロードはこちらから https://Clarimate.jp/support/(日本)	
--	--

ClariMate本体

ClariMateのモード切替

ClariMate には、3つの動作モードがあります。(スタンドアロン、USB、Bluetooth)
 本体のボタン操作により電源の入り切りやモードの切り替えを行うことができます。



↓ ポイント

- 各モードを起動する際は、ランプの点灯が確認できたあとに、
 モードボタンから指をはなしてください。
- 起動中は、ClariMate の信号音(ブーンという柔らかい音)が 聞こえるまで ClariMate に息を入れないでください。 起動中に息を入れると、ブレスセンサーの調整がうまくいかない場合が あります。
- ボタン4は音量アップ、ボタン3は音量ダウンです。

● スタンドアロンモード

コンピュータ やタブレットなどのデバイスを使用せずに ClariMate 単体で使うモードです。 はじめてClariMateを使うときにスタンドアロンモードで使用する場合、工場出荷時の運指認識のソフトウェア(トレーニングセット)が インストールされているため、認識しない音がある場合があります。その場合は、アプリケーションで運指認識の設定 (トレーニングセット)を行ってください。



起動方法

- 1. ボタン1を押す
- 2. 緑のランプが点灯する
- 3. ClariMateからブーンという信号音が聞こえ、緑のランプが
 - 点滅状態になる(起動完了)

↓ ポイント

USB モードや Bluetooth モードで設定した内容は、スタンドアロンモードで使用する際も引き継がれます。 ご購入後はまずアプリケーションでトレーニングセットや吹奏感のセットを行い、その後スタンドアロンモードをお使いください。

● USBモード

付属のUSBケーブルを用いてコンピュータ に接続し、ClariMate を使うモードです。 ClariMate を Windows または MacOS コンピュータ上の ClariMate アプリケーションに接続することができます。 アプリケーションのダウンロード→ (P.5)

できること: ClariMateアプリケーションを使用した設定変更(運指、吹奏感、音量など)

ファームウェアのアップデート MIDIコントローラ ClariMateの充電



起動方法

- 1. 付属のUSBケーブルを使い、ClariMateとコンピュータを接続する
- 2. ClariMateのボタン4を押した状態で、ボタン1を1秒程度押す
- 3. オレンジのランプが点灯する
- 4. コンピュータ上のClariMateアプリケーションを起動する
- 5. ClariMateからブーンという信号音が聞こえ、ClariMateのオレンジの ランプが点滅状態になる(起動完了)

■ Bluetoothモード

Bluetoothでコンピュータもしくはスマートフォン、タブレット に接続し、ClariMate を使うモードです。 ClariMate を iOS、Android、MacOS、または Windows デバイス上の ClariMate アプリケーションに接続することができます。

できること: ClariMateアプリケーションを使用した設定変更(運指、吹奏感、音量など)→(P.15~) MIDIコントローラ→(P.23) プレイアロング機能→(P.8)

起動方法(コンピュータとの接続の場合)

- 1. ClariMateのボタン3を押した状態で、ボタン1を1秒程度押す
- 2. 青いランプが点灯する
- 3. コンピュータ上で、Bluetoothデバイスのペアリングを行う
- 【Windowsの場合】

「スタート」⇒「PC設定」⇒「デバイス」⇒「Bluetoothとその他のデバイス」⇒「Bluetoothまたは その他のデバイスを追加する」⇒「Bluetooth」⇒「ClariMate (シリアルナンバー4桁)」をクリック

[MacOS]

「アップルメニュー」⇒「システム設定」⇒サイドバーで「Bluetooth」

⇒「ClariMate_(シリアルナンバー4桁)」をクリック

※2回目以降に接続する場合も、Bluetoothのペアリング作業が必要です。 ※ClariMateのシリアルナンバー4桁は、保証書もしくは本体裏面の末尾4桁の数字です。

- 4. コンピュータ上のClariMateアプリケーションを起動し、左下のBluetoothボタンをクリックする
- 5. リストから、接続するClariMateを選択する

V• ClariMate		- 0 ×
ヘルプ ツール 言語 Bluetooth		
	音名の表示 Choose COM Port 接続先にClariMateを選択してください ClariMate_3115 (COM6)	
	Cancel	#=b=
Bluetooth ● 接続済 ●		

【4. Bluetoothボタン】

- 【5. 表示されたリストからClariMateを選択」
- 6. アプリケーション上のBluetoothボタンの横にあるランプが青く点灯し、 ClariMateの青いランプが点滅しつづけた状態になる (起動完了)





ClariMate点灯ランプ

起動方法(スマートフォン、タブレットとの接続の場合) 1. ClariMateのボタン3を押した状態で、ボタン1を1秒程度押す 2. 青いランプが点灯する 3. スマートフォン、タブレット上で、Bluetoothデバイスのペアリングを行う 【iOSの場合】 「設定」 ⇒「Bluetooth」 ⇒「Fbluetooth」 ⇒「その他のデバイス」からClariMate_(シリアルナンバー4桁)を選択 ⇒「Bluetoothペアリングの要求」に対し「ペアリング」をタップ ⇒ ClariMateアプリを起動

【Android OSの場合】 「コントロールパネル」 ⇒「Bluetooth」 ⇒「接続可能デバイス」からClariMate_(シリアルナンバー4桁)を選択 ⇒「Bluetoothペアリングの要求」に対し「ペアリング」をタップ ⇒ClariMateアプリを起動



Bluetoothペアリングの	要求
ClariMate_1722とペアリングし	ノますか?
キャンセル	ペアリング

▲ Android OS ペアリング要求画面

※2回目以降に接続する場合も、Bluetoothのペアリング作業を行ってください。 (Bluetoothペアリングの要求は初回接続時のみ) ※ClariMateのシリアルナンバー4桁は、保証書もしくは本体裏面の末尾4桁の数字です。

プレイアロング機能

ClariMateには音声受信用のBluetoothが搭載されているため、Bluetoothモードで接続している端末(コンピュータ、スマートフォン、 タブレット)のアプリケーション内の音楽に合わせて演奏をすることができます。

使い方1:お気に入りの奏者の音源に合わせて演奏をする(カラオケとして使用)

使い方2:メトロノームのアプリケーションに合わせてスケール等の練習をする

注: ClariMateに搭載されているBluetooth は音声を送信することはできません。

そのため、ClariMate を Bluetooth対応のワイヤレス ヘッドフォンやワイヤレススピーカと接続することはできません。

• セーフモード

電源が入らないなど正常に動作しなくなったClariMateを復旧させるためのモードです。 セーフモードでClariMateのファームウェアの更新を行っても改善しない場合は、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

セーフモード手順

- 1. ボタン3とボタン4を同時に押した状態でボタン1を1秒程度押す
- 2. 右下の黄色いランプが点灯する
- 3. 付属のUSBケーブルを使用し、コンピュータとClariMateを接続する
- 4. コンピュータ版ClariMateアプリケーションを立ち上げ、
- 「ツール」 ⇒「ファームウェアの更新」をクリックする 5. ファーノウェアの更新が完了すると、CloriMatalt更知
- 5. ファームウェアの更新が完了すると、ClariMateは再起動したあと にUSBモードで接続される



2. ClariMate点灯ランプ



ファームウェアのアップデート

- ClariMate は、常に最新のファームウェアでご使用ください。
- ファームウェアは、Windows または MacOS 向け ClariMateアプリケーション利用時にアップデート可能です。
- 最新のファームウェアがリリースされている場合、案内のポップアップが表示されますので、それに従いダウンロードしてください。



- ファームウェアのアップデートは、次の手順で行ってください。
 - 1. 付属のUSB ケーブルを用いて ClariMate をコンピュータに接続します。



2. ClariMate をUSB モードで起動します。

左上のランプがオレンジ色に<u>点灯</u>していれば、ClariMateはUSB モードで起動しています。



ランプ点灯状態

 コンピュータ上で ClariMate アプリケーションを立ち上げると、自動的に ClariMate とアプリケーションが接続を開始します。 接続済になると、ClariMateとアプリケーションは、次の状態になります。 ClariMate : オレンジ色のランプが点滅

アプリケーション: 画面左下に「接続中」と表示され、明るい緑色のランプが点灯(下記画面を参照)

注意:接続中は、ClariMateに息を入れないでください。

🚱 ClariMate				– 0 ×
ヘルプ ツール 言語				
	音名の表示	_		5 😳
	▼ #總中 i ClariMate初期化中(息を入れな)	× ないでください) OK		
491			0	
<u>dol</u> í		-	•	
R				
<u>Y</u> AI				
Bluetooth ● 接続済 ●				

4. 画面左上の「ツール」から、「ファームウェアの更新」を選択し、案内に従ってアップデートを進めてください。



ClariMate アプリケーション

アプリケーションは、2種類のツールバーと5つのタブで構成されています。

ツールバー

ここでは、アプリケーションのツールバーについて解説します。





● ツールバー①:ツール



アプリケーションのアップデート

● ツールバー①:言語

英語・フランス語・スペイン語・ドイツ語・日本語・中国語からアプリケーション上の言語を選択することができます。



● ツールバー②:音域

ClariMateでは、音域を2種類選択することができます。 標準の運指範囲はE2-G5(クラリネットの最低音記譜E ~ アルティッシモ音域の記譜G)です。 上級者向けにE2-C6(クラリネットの最低音記譜E ~ アルティッシモ音域の記譜C)まで拡張することができます。C6まで拡張す る場合は、全音域のトレーニングセットを行う必要があります。



● ツールバー②:電源オプション

電源オプションでは、ClariMate本体の自動シャットダウン設定をすることができます。 初期設定では、ClariMateに息を入れない状態で30分経過すると自動的にシャットダウンしますが、お好みの時間に設定 することができます。



● ツールバー②:工場出荷の状態に戻る

ClariMateを初期設定に戻し、工場出荷時のトレーニングセットを再インストールできます。 ClariMateに保存されているトレーンングセットを消去したくない場合は、必ずトレーニングセットの管理から現在のトレーニングセットを保存してください。



ClariMate アプリケーション

右側のアイコンをクリックすることでタブを切り替えることができます。 現在表示されているタブのアイコンが金色で表示されています。

アプリケーションの基本画面(音名の表示)



● アイコンの説明

アイコン	画面名称	画面機能
5	音名の表示	現在演奏している運指/音の認識度/音(高音部表)の 認識度が表示されます。 (アプリケーションに標準搭載されている運指が表示さ れます。違う運指を使用した場合、その運指が表示さ れるものではありません。)
	トレーニングセット	使用中の楽器に合わせた運指のカスタマイズを行いま す。
]»	シンセサイザーのパラメータ	ClariMateの音量の変更、調性の変更、 ClariMate信号音の音量変更を行います。
	ブレスとリードのパラメータ	ブレスセンサーの感度変更による吹奏感の変更とアク ティブリードの調整を行います。
\bigcirc	MIDI	MIDIの各種設定を行います。

音名の表示

この画面では、現在演奏している運指/音の認識度/音(高音部表)の認識度が表示されます。

ヘルブ ツール 言語 音名の表示 1 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
 運指の表示 ・
F#2/Gb 黄:音の認識度97%以上 赤:音の認識度97%未満 ※要トレーニングセット
1 7 9% パッナリ残重と尤電状況の表示
Bluetooth O 接続済 ●
ClariMateとの接続状態の表示
Bluetooth ● 接続済 ● Bluetooth ● 接続 ■ Bluetooth ● 接続済 ● Bluetooth ● 接続済 ● Bluetooth ● 接続済 ● Bluetooth ● 接続 ■ Bluetooth ●

楽器に合わせた音認識のカスタマイズ(トレーニングセット)

この画面では、使用中の楽器に合わせた音認識のカスタマイズを行います。 クラリネットはメーカーやモデルだけではなく使用するバレルの長さによっても、管体の長さが異なります。 ClariMateから出力された音波は、押さえるトーンホール毎に変化し、その変化した周波数をClariMateに送り返すことで、 音の認識を行っています。管体の長さが異なるということは、押さえるトーンホールの位置も微妙に変わるため、その微細な変化を 認識させることにより、早いパッセージなどにも対応ができるようになります。



ClariMateから音波を送信

トーンホールを押さえて 変化した音波をClariMateに返す



この楽器に合わせた音の認識設定のことをトレーニングセットと呼びます。ClariMateには、あらかじめ多くのクラリネットに対応した ファームウェアがインストールされていますが、ご使用中の楽器に合わせてトレーニングセットを行うことで音の認識度を向上させる ことができます。練習する中で、反応が遅かったり認識しない音があった場合、その音だけトレーニングセットを行い、音の認識度を 改善することができます。

● トレーニング設定基本画面



- トレーニングセットは次の通り進めてください。
- 1. 「トレーニングセット開始」ボタンをクリックすると次のポップアップが表示されます。 「トレーニングセット」をクリックすると、次の画面に遷移します。

Claminate			
ヘルプ ツール 言語			
	トレーニングセット		
 トレーニングセット開始 99% 	 ■ Tairing ● 1.トレーニングセットする運指の通りに指を押さえて、 2.短く音を出すと、画面内の赤いランプが点灯しま 3.赤いランプが消えるまで、指を動かしたりもう一度 いでください。 	× ください。 ます。 見吹いたりしな 「キャンセル」 音の認識度 75.0%	読み込み∕保存 城:E2-05
Bluetooth ● 接続済 ●			

● トレーニングセット設定画面

 トレーニングセットは、画面右下に表示されている音域のすべての音で設定します。→音域の設定(P.12) クラリネットの最低音Eから半音で運指を読み込ませることができます。 はじめてトレーニングセットを行う際は、全音域のトレーニングセットを作成してください。



【運指を読み込ませる手順】

①表示されている音に合わせた運指を取り、その状態で短く「ふっ」と息を入れます。

②息を入れると、表示されているランプが赤く点灯し、設定した音がヘッドフォンから聞こえてきます。

※ヘッドフォンから音が聞こえている間は、運指を崩さないでください。このとき指が動くと、音を認識しない原因となります。 ③赤いランプが消えると、自動的に半音上のトレーニングに移るので、画面上の案内に従い、②を繰り返し行ってください。 ④設定された音域のあと、替え指の設定を行います。替え指は表示された運指に従ってすすめてください。 ⑤すべての音域の設定が完了すると、下記の案内ポップアップが表示されますので、OKを押してください。

🚱 ClariMate			- 0 ×
ヘルプ ツール 言語 Bluetooth			
	トレーニングセット		1 🖻 🗘 🕵 💮
トレーニングセット開始			読み込み/保存
	最近のトレーニングセットをアプリに保存しますか?		
	OK キャンセル		
		A#3/Bb	
		音の認識度 75.0%	
• 1 92%			音域:E2-G5
Bluetooth O 注结这 O			

「トレーニングセットの管理」画面が表示されますので、保存をクリックしてください。 このとき、ファイル名は作成した日時が設定されていますが、お好みに合わせて変更することが可能です。

		۲I	レーニングセッ	ットの管理			1 🗎 🗘 🖓 💮
名前	日付	楽器	音域	有効			
2024-06-07_11_14_07_d	2024/07/26, 15:56:08	Clarinet	E2-G5				
2024-06-07_11_14_07_d	2024/06/07, 11:14:13	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-06-20_15_45_17	2024/06/20, 15:45:21	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-06-20_17_19_57	2024/06/20, 17:20:03	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-06-20_17_30_43	2024/06/20, 17:30:46	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-06-20_17_50_33	2024/06/20, 17:50:40	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-06-22_12_09_21	2024/06/22, 12:09:25	Clarinet	Mi2-Sol5		2024-07-26_19_54_45		
2024-06-22_12_34_20	2024/06/22, 12:34:23	Clarinet	Mi2-Sol5		ファイル名変更可能		
2024-06-26_17_42_17	2024/06/26, 17:42:19	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-07-09_17_12_47ka	2024/07/09, 17:12:50	Clarinet	E2-G5			↓	
2024-07-11_14_42_42_o	2024/07/11, 14:42:48	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-07-13_13_52_13yo	2024/07/13, 13:52:17	Clarinet	Mi2-Sol5				ファイルタ確定後
2024-07-15_12_32_24_yai	2024/07/15, 12:32:29	Clarinet	Mi2-Sol5				
2024-07-23_14_05_35oe	2024/07/23, 14:05:40	Clarinet	E2-G5			消去	体行をソリック
2024-07-26_14_26_04do	2024/07/26, 14:26:09	Clarinet	E2-G5				
2024-07-26_14_37_08	2024/07/26, 14:37:12	Clarinet	E2-G5				
2024-07-26_14_38_32	2024/07/26, 14:38:34	Clarinet	E2-G5				

ファイルを保存すると、トレーニングセットの管理画面の有効欄が「SAVED」と表示されます。

さらに「読み込み」をクリックすると、作成したトレーニングセットが「LIVE」となり練習に使用できるようになります。

名前	日付	楽器	音域	有効
2024-08-11_11_45_40	2024/08/11, 11:45:43	Clarinet	E2-G5	LIVE

また、トレーニングセットは、画面右側のダイヤルを使用して、特定の音だけを設定することも可能です。



音量・調性・ClariMateの信号音の設定(シンセサイザーのパラメータ)

この画面では、ヘッドフォンから聞こえる音量、調性、ClariMateの信号音の音量の設定を行います。 この3つのパラメータは、右側のダイヤルを使って変更をすることができます。 画面左側の「O」をクリックすると、ClariMateの音量 / 移調 / ClariMateの信号音の音量 のページに移行します。

● ClariMateの音量設定画面

Re ClariMate		- 🛛 ×
ヘルプ ツ−ル 言語 Bluetooth		
	シンセサイザーのパラメータ	1 🖻 🗘 🖏 😳
 ClariMateの音量 枠内の「O」をクリックすると、 右側のダイヤル表示を変更可能 	100	• • • • • • • • • • • • • •
○ 修調	プリセット 0	
〇 ClariMateの信号音の音量		
• 4 99%	クラリネット Bb	
Bluetooth ○ 接続済 ●		

● 移調設定画面

🚱 ClariMate							- 0	×
ヘルプ ツール 言語 Bluetooth								
		シンセサイザーのパラ	ラメータ			♫ 🚊 🕼	(\$)	\odot
○ ClariMateの音量		1	100			/ / / / _	+	
●移調	Bass//A/Bb/C /Ebを選択可能	Bass A Bb C Eb	0	-	_{調性の設定} 0 ダイヤルを使用し 半音毎に移調可	て、		
〇 ClariMateの信号音の音量				-12		\ \		
• / 100%		クラリネット Bb						
Bluetooth ● 接続済 ●								

● ClariMateの信号音設定画面

🚱 ClariMate		- 0 ×
ヘルプ ツール 言語 Bluetooth		
	シンセサイザーのパラメータ	
〇 ClariMateの音量	100	
○移調	プリセット 0	
● ClariMateの信号音の音量		
• 4 100%	クラリネット Bb	
Bluetooth ○ 接続済 ●		

ClariMateの音の認識技術の重要な要素である信号音のレベルを設定します。

ClariMateは静かな環境で使用することを前提としていますが、周囲に音がある環境で使用する場合は右側のボタンから 「強い」を選択してください。

※信号音を「強い」にした場合も、ライブ会場等でのパフォーマンスには、適しません。

吹奏感の設定(ブレスと)ードのパラメータ)

この画面では、ブレスセンサーの感度とアクティブリードの調整により、実際のクラリネットの吹奏感に近い状態を再現しています。 この2種類の設定と、ブレス調整用プラグを組み合わせることで、より実際の吹奏感に近づけることができます。

● ブレスセンサー感度 🕼 ClariM ヘルプ ツール 言語 Bluetooth ブレスとリードのパラメータ 100 100 80 リードの調整 60



ダイヤルもしくは+/-ボタンでブレスセンサー感度を調整することができます。感度の数字が小さくなるほど、 音を出すために多くの息を必要とします。

m.





息圧の状態を表示します。ClariMateで音を出すためには、水色のバーを越えるように息を入れる必要があります。 音を出すための十分な息が入っていると、水色のバーの上に赤いバーが表示されます。







息を入れていないとき

息の量が不十分であるとき

息の量が十分であるとき

【参考】ブレスセンサーとブレス調整用プラグの組み合わせ例

吹きやすく、反応の良い設定にする場合: プラグ:なし ブレス感度:100

抵抗を大きくし、反応の良い設定にする場合: プラグ:D2 ブレス感度:100

吹きやすく、多くの息を必要とする設定にする場合: プラグ:なし ブレス感度:50

抵抗を大きくし、多くの息を必要とする設定にする場合: プラグ:D2 ブレス感度:50

● アクティブリードの設定

アクティブリードの機能を使用すると、アンブシュアの変化をClariMateに読み込ませることができるようになります。 アクティブリードの設定は、数分間ClariMateを使用したあとに行ってください。 また、アクティブリードを取りつける度に行う必要があります。



アクティブリードの調整とは、リードとマウスピース間の開閉状態の設定を指します。 「リードの調整」ボタンを押すと、次のポップアップが表示されます。

リードの調整①:ここでは、マウスピースとリードの間が最も開いている状態を設定します。



リード調整②:ここでは、マウスピースとリードの間が最も閉じている状態を設定します。 (リードとマウスピースが密着している状態)

設定がうまく行かない場合は、親指でリードを押さえることも有効です。



MIDI コントローラとしての使い方

MIDIの概要

MIDIは「楽器デジタル・インタフェース」の略語で、デジタル環境で音楽情報を送信する通信プロトコルです。楽譜が音楽家の間で音楽情報を伝えるのに用いられるのと同様に、MIDI はシンセサイザーやサンプラー、コンピュータ、そして ClariMate などの MIDI コントローラの間で音楽情報を伝えるために作られました。ClariMate は次の 4つの MIDI データを送信します。

- ピッチ:演奏している音です。
- ベロシティ:音を出力した際の強弱です。MIDI CC メッセージはデジタル管楽器において強弱をコントロールする手段であるため、ClariMate では定値 80 を初期値としています。
- MIDI CC:コントロールチェンジ(別名 MIDI CC メッセージ)を用いると、ベロシティに関係なく強弱をコントロールすることができ、 、一つの音の中で crescendo や diminuendo などの表現が可能となります。また、このメッセージを用いてシンセサイザー やサンプラー上で多数のパラメータを動的に変更し、表現のコントロールを無限に行うことができます。ClariMate ではブレス センサーデータは MIDI CC メッセージを通じて伝達され、どの MIDI CC を用いるかは ClariMate アプリケーションの MIDI タブで選択することができます。
- ・ ビッチベンド:ヴィブラートなどのピッチの表現変化を伝達する際に使用します。この情報は ClariMate のアクティブリードが生成しているため、この機能を使用する場合は「ブレスとリードのパラメータ」タブで設定してください。

ClariMate は、MIDI コントローラとして ClariMate アプリケーションの仮想 MIDI ポートを通じて他の音楽制作アプリケーションと通信 を行うことができますが、MIDIMate以外の音楽制作アプリケーションにおいては、ClariMate のブレスセンサーの情報すべてを有効 活用できない場合があります。

MIDIMate は ClariMate 用に作られた MIDI サンプラーであり、クラリネット、テナーサクソフォン、トランペット、フルート、およびヴィオ ラの5つの楽器の音色を使って演奏することができます。MIDIMate は、当社ウェブサイト(<u>https://ClariMate.jp/</u> <u>support/</u>)より ダウンロード可能です。

MIDIMateは、CC11 で送信されたブレスコントロールチェンジを使うようにプログラミングされています。

コントロールチェンジをCC2 またはCC7 で設定している場合、MIDIMate は正しく機能しません。

そのほかのアプリケーションを使用する場合は、対応しているコントロールチェンジに合わせて設定をしてください。

MIDIコントローラ機能

ClariMate アプリケーションを開くと、「ClariMate MIDI アウト」と呼ばれる仮想 MIDI ポートが自動的に作成されます。これにより、 ClariMate を仮想シンセサイザーや DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)などの音楽制作アプリケーションへの MIDI 入力のほか、アプリケーション制御にも使うことができます。詳細につきましては、「ClariMate を MIDI コントローラとして使用する」をご 覧ください。



- 1. ClariMate のブレスセンサーで送信する MIDI CC メッセージの種類を選択できます。種類:CC2(ブレス) CC7(ボルューム) CC11(エクスプレッション)※初期設定は CC11 です。
- 2. 音の強弱を制御するベロシティの設定ができます。コンスタント・ベロシティでは、全ての音を定値 80の MIDIベロシティで 送信しますが、ダイナミック・ベロシティでは、演奏時の息の圧力レベルに基づいた MIDI ベロシティが送信されます。
- 3. ClariMate アプリケーションがメッセージを送信する MIDI チャネルを選択します。1 ~16 の中から選択可能です。
- 4. 「演奏モード」「初期設定】」「編曲モード」のどちらかをお選び、ただけます。演奏モードではノートオンメッセージのあとにノートオフ メッセージが送信されるため、レガートをより良く演奏することができます。 編曲モードではノートオンメッセージの前にノートオフ メッセージが送信されるため、 楽譜作成ノフトウェアとの互換性を向上させることができます。
- アクティブリードの設定がされている場合、3 つのピッチベンドモードを切り替えることができます。
 クラリネットモード: クラリネットを吹いたときのピッチ感を再現します。
 MIDIMate モード: 連携アプリケーションである MIDIMate で半音程度音を下げることができます。
 クラシックモード: すべての音域でピッチベンドを下げることができます。
- 6. 息圧を見ることができます。
- 7. 「MIDI 移調」オプションを用いることで、出力される MIDI 音の移調が可能となります。MIDI 移調」は ClariMate 上の 移調は、「シンセサイザーのパラメータ」タブで行うことができます。
- 8. 音が鳴りっぱなしの場合やその他の MIDI の問題が発生した場合に、送信される全ての MIDI メッセージを消去します。
- 9. 仮想 MIDI ポートである「ClariMate MIDI アウト」を無効にします。

トラブルシューティング

● ClariMate が機能しません。

ClariMate本体とアプリケーションの再起動をおこなってください。それでも解決しない場合は、 ClariMate のファームウェアを工場 出荷の状態に戻すことをおすすめします。 工場出荷の状態に戻しても解決しない場合、 ファームウェアの更新を行ってください。 うまく行かない場合は、 ヘルプデスクまでお問い合わせください。

● 充電とアップデートを行っても ClariMate が応答しません

次の原因が考えられます。

① ClariMateの音量が「0」になっている。

→「音量・調性・信号音の設定(シンセサイザーのパラメータ)」P.19から、音量の変更を行ってください。

② ClariMateの音を出すための息圧が不足している。

→「吹奏感の設定(ブレスとリードのパラメータ)」P.20-21の息圧のゲージを確認してください。 息を入れた時に息圧のゲージに赤いバーが出ていない場合は息圧が不足しています。 「ブレスセンサー感度」を100に近づけるか、ブレス調整用プラグを使用して調整してください。 また、噛みすぎる場合も息圧のゲージが反応しない場合があります。

③トレーニングセットが読み込まれていない。

→「トレーニングセット」P.16-18より、トレーニングセットのファイルの読み込みを行ってください。

● ClariMate の電源が入りません、何をすべきでしょうか?

付属のUSBケーブルを使用してClariMateを満充電したあとに、「セーフモード」P.18に沿ってファームウェアの更新を行ってください。

● 運指と違う音が出ます。/ ClariMate が演奏する音が間違っています。

現在 ClariMate に読み込まれているトレーニングセットが原因になっている可能性があります。 ClariMate アプリケーションの「トレーニングセット」画面からうまく認識されない特定の運指のトレーニングセットを行ってください。 ClariMate はアンプとの併用や周囲の音が大きい環境での使用を目的としてはおらず、極端な温度変化は ClariMate の音認識 能力に影響を及ぼすおそれがあることにご注意ください。

ClariMate とお使いのクラリネットが室温に慣らされた状態であることをご使用前に確認してください。

● 息を入れた感覚が軽いもしくは重くなります。

ClariMate アプリケーションの「リードとブレスのパラメータ」タブでブレスセンサーの感度を下げると、息を入れたときの抵抗感を増やすことができます

息を入れたときの抵抗感を軽くしたい場合、同梱のブレス調整用プラグのうち1つを ClariMate のチューブに取り付けます。 プラグ D2 がもっとも軽い抵抗感となり、D4 は最も重い抵抗感となります。

品名	ClariMate(クラリメイト)	
品目番号	BC9713-0	
製品サイズと重量	5cm x 6cm x 8cm 45g	
使用電池	リチウムイオン電池(USB-Cコネクタにて充電 / 満充電まで8時間)	
連続使用時間	最大4時間	
接続ポート	USB-Cコネクタ、3.5mmミニジャック	
通信機能	USB、Bluetooth(受信のみ、送信機能なし)	
技術基準適合証明番号	210-103220	

● 互換性のあるApple モデル

iPhone 13 Pro Max®、iPhone 13 Pro®、iPhone 13®、iPhone 13 mini®、iPhone SE®(第3世代)・ iPad mini®(第6世代)・iPad®(第9世代)・iPad Pro®(12.9 インチ)第5世代、iPad Pro(11 イ ンチ)第3世代、iPad Air®(第5世代)・iPhone 12 Pro Max®、iPhone 12 Pro®、iPhone 12®、 iPhone 12 mini®・iPhone 11 Pro Max®、iPhone 11 Pro®、iPhone 11®、iPhone SE®(第2世代)、 iPad Pro(12.9 インチ)第3世代、iPad Pro(11 インチ)・iPhone XS Max®、iPhone XS®、iPhone XR®・iPhone X®、iPhone 8 Plus®、iPhone 8®・iPhone 7 Plus®、iPhone 7®・iPhone SE®・iPhone 6s Plus®、iPhone 6s®、iPad(第6世代)、iPad Pro(9.7インチ)、iPad(第5世代)、iPad Pro (12.9 インチ)第1世代、Apple、iPad、iPad Air、iPad Pro、iPad mini、および iPhone は、アメリカ およびその他の国々における Apple Inc. の登録商標です。

Made for Apple バッジの使用は、アクセサリが特にバッジで特定されている Apple 製品に接続するよう設計されており、Apple 社の性能基準を満たすことが開発者によって認定されていることを意味します。Apple 社は、本デバイスの動作や安全基準および規制基準への準拠については責任を負いません。

• Bluetooth について

- Bluetooth は 10m(33ft)の範囲内でのデバイス間無線通信技術であり、2.4GHz 周波数帯を使用します。
- Bluetooth® のマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. 社の所有する登録商標です。

Buffet Crampon SASIこよる当該マークの使用は、ライセンスを取得しています。

Bluetooth 通信の取り扱いについて

- Bluetooth 対応デバイスが用いる2.4GHz 帯域は、多くの種類の機器が共有している無線帯域です。
 Bluetooth 対応デバイスでは同じ無線帯域を用いて他のコンポーネントへの影響を最小限に抑える技術が採用されていますが
 そのような影響により通信の速度や距離が減少したり、場合によっては通信を妨げたりする場合があります。
- ・ 信号伝達速度および通信可能距離よ、通信機器、障害物の有無、無線状況、および機器の種類に応じて距離によって異なります。
- ・ 株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパンは、このユニットとBluetooth 対応デバイスとの間での全ての無線接続に対し 保証はいたしません。

高周波放出についての注意

- · 次の行動は法律で罰せられる可能性があります。
- ・ 本デバイスを分解または改造すること
- ・ 本製品背面に貼付されている認証ラベルを剥がすこと
- ・ 本デバイスを購入国以外の国で使用すること
- ・ 本製品は心臓ペースメーカが設置されている場所から22cm(8-11/16")以上離してください。ペースメーカの動作に影響を 及ぼす危険性があります。
- ・ 無線周波数(運転周波数)............2,402MHz ~ 2,480MHz
- · 最大出力(EIRP)......4.0dBm(2.5mW)

お問い合わせ

ClariMateのお取り扱いや使用方法についてお困りの際は、ClariMate ヘルプデスクまでお問い合わせください。 また、ご購入者のみなさまへ予約制にて使い方サポートを行っております。

ClariMate ヘルプデスク	https://Clarimate-japan.freshdesk.com/support/home	
ClariMate 使い方サポート	https://www.bc-studentclarinet.jp/clarimate-support/	

本マニュアルに記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

